

# 決 算 報 告 書

第 19 期

自 2017年 4月 1日

至 2018年 3月31日

抗菌美装株式会社

長野県飯田市中村1758-2

## 貸借対照表

2018年 3月31日現在

(単位：円)

資 産 の 部		負 債 の 部	
科 目	金 額	科 目	金 額
<b>【流動資産】</b>		<b>【流動負債】</b>	
(現金・預金)		買掛金	5,310,673
現金	100,000	未払金	778,174
小口現金	192,764	未払金(ネット)	4,143,362
普通預金 ジャパンネット銀行	1,194,473	預り金(源泉所得税)	20,740
普通預金 みなみ信州農協	523,234	預り金(住民税)	79,300
普通預金 飯田信金 伊賀良	955,983	未払法人税等	△115,800
普通預金 八十二銀行	216,819	未払消費税	819,600
普通預金 八十二銀行(ネット)	84,801	流動負債計	11,036,049
普通預金 長野県信用組合	3,010,592	<b>【固定負債】</b>	
普通預金 アダプス中央信用金庫	365,466	長期借入金(鈴木社長)	1,315,070
普通預金 長野銀行	356,773	長期借入金(八十二銀行)	1,600,000
普通預金 郵便局	692,505	長期借入金(長野県信用組合)	10,012,000
定期積金 八十二銀行	1,357,648	長期借入金(日本政策金融公庫)	10,432,000
定期積金 長野県信用組合	340,000	固定負債計	23,359,070
現金・預金計	9,391,058	負債の部合計	34,395,119
(売上債権)		<b>資 本 の 部</b>	
受取手形	500,000	<b>【資本金】</b>	
売掛金	7,294,575	資本金	10,000,000
売上債権計	7,794,575	資本金計	10,000,000
(棚卸資産)		<b>【剰余金(欠損金)】</b>	
商品	2,257,155	当期未処分利益	679,282
棚卸資産計	2,257,155	(うち当期利益)	246,214
(その他流動資産)		剰余金計	679,282
立替金	841,008	資本の部合計	10,679,282
未収入金	600,000		
その他流動資産計	1,441,008		
流動資産合計	20,883,796		
<b>【固定資産】</b>			
(有形固定資産)			
建物	8,348,600		
建物付属設備	838,649		
車両運搬具	1,956,970		
工具器具備品	1		
土地	10,033,178		
リサイクル預託金	15,230		
有形固定資産計	21,192,628		
(投資等)			
保険積立金	2,997,977		
投資等計	2,997,977		
固定資産合計	24,190,605		
資産の部合計	45,074,401	負債・資本の部合計	45,074,401

## 損 益 計 算 書

自 2017年 4月 1日  
至 2018年 3月31日

(単位：円)

### 《経常損益の部》

[営業損益の部]

【売上高】

抗菌・美装売上	37,626,308	
南信州.com売上	1,861,545	
ネット売上	23,131,314	
保険売上	322,999	
売上高 計		62,942,166

【売上原価】

期首商品棚卸高	1,448,391	
期首商品・製品棚卸高	1,448,391	
抗菌・美装仕入	12,361,930	
南信州.com仕入	195,630	
ネット仕入	14,608,157	
当期商品仕入高	27,165,717	
合 計	28,614,108	
期末商品棚卸高	△2,257,155	
期末商品・製品棚卸高	△2,257,155	

売上原価 計		26,356,953
売上総利益		36,585,213

【販売費一般管理費】

販売費・一般管理費計	50,405,929	
営業利益		△13,820,716

[営業外損益の部]

【営業外収益】

受取 利息	310	
受取配当金	30	
受取 家賃	14,079,367	
雑 収 入	506,794	
営業外収益 計	14,586,501	

【営業外費用】

支払 利息	395,871	
営業外費用 計	395,871	
経常利益		369,914

### 《特別損益の部》

【特別利益】

特別利益 計	0	
--------	---	--

【特別損失】

特別損失 計	0	
--------	---	--

税引前当期利益(損失)		369,914
法人税及び住民税		123,700
当期 利益 (損失)		246,214
前期繰越利益(損失)		433,068
当期末処分利益		679,282

## 販売費及び一般管理費内訳書

自 2017年 4月 1日

至 2018年 3月31日

(単位：円)

給料 手当	17,292,247
役員 報酬	3,000,000
法定福利費	2,434,861
福利厚生費	1,141,624
通 信 費	884,439
荷造 運賃	59,148
水道光熱費	2,475,360
旅費交通費	1,192,838
広告宣伝費	373,258
接待交際費	109,014
事務用消耗品費	136,562
備品消耗品費	7,456,096
研究開発費	38,987
新聞図書費	99,168
研修費	377,037
修 繕 費	2,402,015
地代 家賃	3,342,593
車両燃料費	970,704
車両費	58,920
保 險 料	2,460,073
租税 公課	957,384
諸 会 費	234,817
リース 料	11,575
支払手数料	267,311
減価償却費	2,195,577
管理諸費	352,167
雑 費	82,154
販売費・一般管理費計	<u>50,405,929</u>

個 別 注 記 表

自 平成 29 年 4 月 1 日  
至 平成 30 年 3 月 31 日

- I. この計算書類は、中小企業の会計に関する指針によって作成しています。
- II. 重要な会計方針に係る事項に関する注記
1. 資産の評価基準及び評価方法  
棚卸資産：最終仕入原価法      有価証券：移動平均法による原価法
  2. 固定資産の減価償却の方法  
建物：定額法      その他の有形固定資産：定率法      無形固定資産：定額法
  3. 引当金の計上基準  
貸倒引当金の計上基準：法人税法の規定による法定繰入率
  4. 収益及び費用の計上基準  
収益：実現主義      費用：発生主義
  5. 消費税及地方消費税に相当する額の会計処理の方法  
税抜処理
  6. その他貸借対照表、損益計算書、株主資本等変動計算書、注記表作成のための基本となる重要な事項  
該当なし
- III. 貸借対照表に関する注記
- |         |             |
|---------|-------------|
| 減価償却累計額 | 18,625,426円 |
|---------|-------------|
- IV. 株主資本等変動計算書に関する注記
1. 当該事業年度の末日における発行済株式の数  
普通株式 200 株
  2. 事業年度末日における自己株式の種類及び数  
該当なし
  3. 剰余金の配当  
該当なし
  4. 事業年度末において発行している新株予約権の目的となる株式  
該当なし
- V. 重要な後発事象に関する注記  
該当なし

上記の通りご報告申し上げます。

平成 30 年 5 月 24 日

抗菌美装 株式会社

代表取締役

鈴木 詠里子

平成 30 年 5 月末日

各従業員  
お取引先の皆様へ

平成 30 年 3 月期（第 19 期）決算のご報告

抗菌美装株式会社  
代表取締役 鈴木詠里子

平素は、格別のご高配を賜り厚く御礼申し上げます。  
別紙の通り、第 19 期の決算がまとまりましたのでご報告申し上げます。

<はじめに・・・当期の主な動き>

■守りの年へ

従業員に、「平成 30 年は守りの年にする」と宣言した。

原油高（塩素剤や化成品の仕入れ値上昇）や消費税増税（観光業の低迷予想）が予定されているなかで、1 年掛けて事業を見直し、しっかりとした事業基盤の構築を行い始めた。

後述するように不採算部門の見直しを図っていく。

■南信州特産物市場を 2 月に閉店した。

今期 101 万円の売り上げに対して 75 万の仕入れが発生していて、かつ農作物の生産手間などが生じていた。不採算であったので、担当者の離職に合わせて閉店した。

ネットの店舗なので撤退の費用は特にかからない。

■保険部門（損害保険）を辞める決断をした。

売上げ（＝代理店手数料）が年 32 万円の保険部門を辞めることにした。不採算ではなかったが、兼務者の 2 名が今後本業に集中できるようにするため、保険部門を辞める決断をした。平成 30 年夏頃に事業を辞める。従業員を主体とする保険営業なので特に店舗などなく、撤退費用は特にかからない。

■軽トラ 131 万円の購入

買い換え時期になったので車両を入れ替えました。

■損益計算書 合計売上 6294 万円 (+4 万円=+0.07%)

【抗菌売上】売上 3762 万円 (+44 万円=+1.2%)

内訳：メンテナンス契約 1825 万 (-241 万円)、単発清掃 142 万円 (+61 万円)、工事衛生 1003 万円 (+264 万円)、塩素等販売 791 万円 (-39 万円)。

【地域貢献事業売上】売上 186 万円 (-2 万円=-1.53%)

地域情報サイト「南信州.com」として 11 期目である。

正直に申し上げ厳しい。大きな成長の見込みはない。継続あるのみ。

長年、南信州.com に携わった功労者が退職し、元代表者が兼務し担当することになった。

人件費がかからなくなったので、黒字化はした。

【ネット販売部門】 2313 万円 (-41 万円=-1.8%)

塩素.jp 1736 万円 (-48 万円)

特産物市場 101 万円 (-27 万円) (2 月で閉店)

温泉の素.com 470 万円 (+34 万円)

小分け.com 4 万円 (0 万円) (次期 30 年 6 月で閉店予定)

【損害保険売上】売上 32 万円 (+4 万円=%)

売上=代理店手数料である。仕入れはなく、売上げ=荒利益とみなしてよい。

【総論】

総じて横ばいである。スマホ対応したネット部門の成長に期待したい。



## ■貸借対照表

### <資産の部>

【流動資産】2088万円（-182万円）

流動資産計は、182万円の減少である。現金939万円（-410万円）、受取り手形50万円（±0万円）、売掛金729万円（+2万円）、商品225万円（+80万円）、立替金84万円（+84万円）、未収入金60万円（+60万円）

受取り手形は通常の取引。立替金は温泉の素に対する立替金である。未収入金は家賃収入の未収入金（1ヶ月分）である。両方とも単なるズレである。この報告書作成時点では、受取り手形、売掛金、立替金、未収入金とも全額入金している。不良債権はない。

【固定資産】2419万円（-51万円）

建物834万円（-67万円）、車両運搬195万円（-11万円）、土地1003万円（±0万円）  
建物付属設備83万円（-19万円）、保険積立金299万円（+45万円）

### <負債の部>

【流動負債】1103万円（+241万円）

買掛金531万円（+211万円）、未払金77万円（+77万円）、ネットポイント未払金414万円（+34万円）、前払金0（-2万円）、所得税・保険預り金10万円（+7万円）、未払法人税-11万円（-59万円）、未払消費税81万円（-27万円）

※ネットポイント未払金は、インターネット販売した際に、お客様にポイント付加している残高を3月末日の総計で計上している。したがって、次回購入時にポイントを使った場合に値引きするものなので、負債であって、実質負債ではないと考えている。

【固定負債】2335万円（-500万円）

内訳：長期借入金2335万円（-500万円）

八十二銀行160+長野県信用組合1001+日本政策金融公庫1043+社長借入131。

### <純資産の部>

【資本金】1000万円

増減なし。

【剰余金】67万円（+24万円）

■【来期 第20期の重点施策】

【売上面】

予想していたとおり、インターネットによる塩素販売の売上が横ばいとなった。  
次期 Web をスマホサイトへ対応するようにし、売り上げを伸ばしていきたい。

【財務面】

特に財務面での取り組みは無い。返済あるのみ。  
特産物市場や保険部門の売上げが減少するが、財務面では特に影響ない。

【総括】

特にない。ネット部門を伸ばすのみ。